

令和5年度一般会計予算は271億9千万円

(前年度当初比 2.8%増)



議場風景(3月定例会)

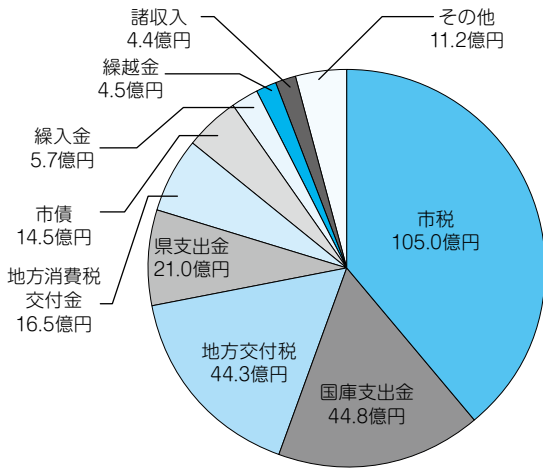
3月定例会には、市長提出議案31件が提出され、すべての案件を原案のとおり可決・同意しました。また、議員提出議案2件が提出され、可決しました。主な議案の内容は次のとおりです。

令和5年度一般会計予算の内訳

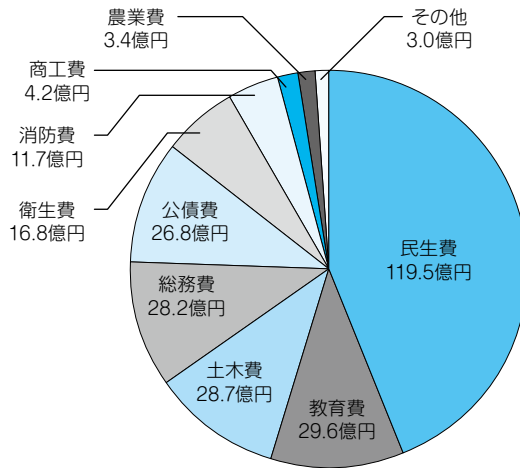
当初予算

「住み続けたいまち」、「快適に暮らせるまち」、「賑わいあふれるまち」の実現に向けた重点施策

歳入 271.9 億円



歳出 271.9 億円



○令和5年度行田市一般会計予算 (原案可決)

本市の令和5年度予算は、引き続き経常経費の縮減を進めるとともに、限られた財源を最大限有効に活用するため、「行財政3カ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住み続けたいまち」、「快適に暮らせるまち」、「賑わいあふれるまち」の実現に向けた施策に財源を重点的に配分することで、さらなる予算の合理化・効率化を図ります。

●「住み続けたいまち」の実現に向けた施策

未来を担う子どもたちが、生まれ育った行田の地で健やかに大きく成長し、また子育てをする。こうして行田市に住み続けてもらうため、子育て環境と教育環境の整ったまちを実現していきます。

また、地域福祉のさらなる充実を図り、誰もが、いきいきと共に支え合いながら暮らせるまちを目指すことで、子どもからお年寄りまで、誰もが住み続けたいと思えるまちを実現していきます。

まず、子育て環境の充実に向けた施策としては、物価高